



## ユーラシアを歩く会 行動報告書

The Trans-Eurasia Walking Journey Program

### 1. 計画コース概要

提出日:

地域分類	東アジア	区間番号	韓国 5 区
国名	韓国	実施期間	2010.3.26~4.2
計画区間	出発地: 亀尾(ぐみ)市駅 到着地: 慶州市駅	参加人数	1名

### 2. メンバー表

No	役割・分担	氏 名
1	リーダー	安藤 潔
2		
3		
4		
5		

	行き	帰り
出発日	2010.3.26	4.2
出発場所	成田空港	ソウル空港
到着場所	ソウル空港	成田空港
使用便名	JL951	JL956
航空会社	JAL	JAL

### 3. 現地での歩行結果

年月日	国名	出発～到着	区間距離 Km	天候	気温 最低/最高

1日目	2010.3.26	韓国	亀尾駅～亀尾市内	2Km	晴れ	10度
2	3.27	韓国	亀尾市内～高速道路 55号多富(Dabu)付近	25Km	晴れ	3～10度
3	3.28	韓国	高速道路 55号多富 (Dabu)付近～大邱市 八公山、桐華寺付近	20Km	晴れ	3～10度
4	3.29	韓国	桐華寺付近～永川市 銀海寺	12Km	晴れ	3～10度
5	3.30	韓国	銀海寺～中央線(鉄 道)林浦(Impo)駅付 近	28Km	晴れ	5～10度
6	3.31	韓国	林浦(Impo)駅付近～ 慶州市駅	27Km	小雨	10度
7			歩行距離合計	114Km		

区間概念図: 上部にあり

#### 4. 見聞録

ルートの状況 3/26: 亀尾市内、ホテルまで市街地、ハングルの看板以外日本の地方都市そっくり。

3/27: 亀尾市の市街地、工場地帯、住宅地帯を3時間歩いて抜け出す。低い山並みの山間の道になり、人家は無いが道路は往復2車線の立派な道。途中で道峰寺という寺があるので、観光道路的な目的もあるかもしれない。14時、標高差400mの峠を越える。15時頃より地図上では山間の寂れた道と考えていたが、実際は車の多い国道5, 25号線を歩く。

3/28: 午前中は上り、下りのある山道、と言っても全て往復2車線の舗装道路。農家や民家の多くは犬を飼っており、100mも離れているのに吠えられる。9時半頃道を間違える。下りで30分近く歩いて気がつき、一瞬道を変更してそのまま歩こうかとも考えたが引き返す。午後からは韓国では有名な寺、温泉、山が点在する観光地、八公山地区を歩く。おまけに日曜日とあって車が数珠繋ぎ。静かな山道を期待していたのが排気ガスの中を歩くことになった。

3/29: 八公山をこえる登山道を歩く。登り2時間、稜線上1時間、下り2時間、林道1時間、最高点900m、標高差500m。登りは小さな沢沿いの傾斜の緩い道。何回も沢を渡るが石はしっかり置いてあり、手入れの行き届いた道である。稜線上には所々残雪があったが、登山道にはなかった。山や沢は日本とそっくりだが、

全体に傾斜が緩い感じである。どの山も雑木林で、植林地は見あたらない。まだ、新緑前だが所々の緑は松である。このような山の様子はソウルー亀尾ー慶州市のどこでも同じであった。

この日は月曜日であったが、10 パーティ以上の登山者に出会った。若い人が多かった。宿泊は銀海寺で宿坊に泊めてもらう。

3/30：午前中は八公山を背中に田畑、果樹園の中を歩く。グーグルの地図は細い農道まで正確に出ているので細い道を選んで歩く。昼食は琴湖駅近く。最後の2時間は国道4号を歩く。国道といっても信号は2時間の間に2～3箇所では高架になっていてインターチェンジ方式、高速道路なみの造りになっている。

3/31：朝から雨、日本の梅雨時のような細かい雨が一日降り続いた。低い山並みに挟まれた平野に、慶州に向かって高速道路1号線、国道4号、地方道（国道4号が出来るまでは国道だったと思われる道）の3本の道が平行して通っている。もちろん歩くのは地方道。約1時間毎に町を通過する。傘で前方2～3mより遠くは見えないうようにして、歌を口ずさみながら歩くと、50分経ち、休憩時間になる。休憩するのは屋根付きのバス停である。しかし、風景は見えない。ふと横を見ると、高さ5m、大きさ10mほどの古墳群の中を歩いていることがあった。14時半ごろ慶州市の市街地に入り、15時半に慶州駅着。韓国5区の歩きを終える。

自然環境：市街地には工場群と商業施設、住宅団地があり、街をはずれると田や畑、果樹園があり低い山が連なっており、日本と同じような自然環境だが、山には植林した様子はまったくなかった。

人々の生活：立派な道路、日曜日の観光地の車の洪水をみると日本以上の車社会のように見える。

食べ物・酒・その他。唐辛子入りの料理が多い。ビール、マッコリ（濁り酒）がうまい。焼肉など、ちょっとした料理は2人前以上でないと注文できない。

## 5. 人々との交流の記録

八公山公園の係員、金さん：八公山の登山道の様子を教えてもらう。また、ホテル紹介してもらい、さらに、ホテルまで案内してくれる。（英語）

銀海寺の鄭さん：銀海寺の宿坊に泊まったとき通訳してもらう。20才まで日本に住んでいたとのこと。夕食時、色々話す。

銀海寺の僧侶1，2：鄭さんの通訳で対話、主にユーラシア・ワンについてはなした。

銀海寺の僧侶3：鄭さんがいないところで対話しようとしたが、3は韓国語しか話せず対話にならず、お茶だけ飲んで終わる。

## 6. 健康・安全面の記録

持病の小麦アレルギーが 2 度ほど発症、ただし、症状は首の周りがかゆくなる程度で軽い。原因となる食べ物は不明。

## 7. 総費用

個人	渡航費	4 万円
	宿泊費	3 万円
	食費	3 万円
	その他	1. 5万円
	合計	11. 5万円

グループ		
	合計	

## 8. 記録写真・ビデオなど

メンバーの写真などを貼付してください